

広報

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

Kuma Village Public Relations

くまむら

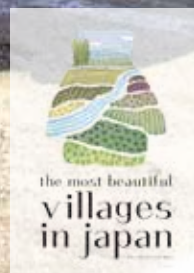
2

2014.2 No.255



2月のSmile ひらた はやと 平田 勇人 さん

新しい公共交通
4月1日スタート



KUMAMOTO CASTLE MARATHON 2014

川内優輝選手(埼玉県庁)への挑戦 悔しさの残る42.195^{キロ}



あきらめずに走り抜いた地下選手

大会2連覇を成し遂げて挑んだ熊本城マラソン2014。今大会には、川内優輝選手(=埼玉県庁)も出場し、大会前から公務員ランナー対決として注目を集めました。

地下翔太選手(=球磨村役場)は、川内選手の熊本城マラソンへの出場を知ったとき「驚きもあったけれど、めったにない機会なので、力を試したい」と振り返ります。

そして、2月16日午前9時スタートー。

レース序盤、地下選手は「ペースが安定しなかった」と、約3^{キロ}を過ぎたあたりから川内選手との差が徐々に広がり始めました。10^{キロ}を過ぎには、両足に違和感を感じ、マメができ始めていました。折り返しの20^{キロ}過ぎまでは、何とか2位を確保していたものの、両足の痛みも増してきて順位を落としていきました。

一方の川内選手は、ペースの落ちない走りで、2位の選手に10分以上の差を付けて見事優勝。タイムは、2時間10分14秒という大会新記録で熊本城マラソンを盛り上げました。

川内選手のゴールから遅れること約45分、地下選手は、痛む足をかばいながら最後まで走り抜きました。ゴールした瞬間には、会場からひときわ大きな拍手が地下選手に送られました。

「途中で棄権するという発想はありませんでした」と話す地下選手。「レース中は沿道の応援が去年よりもすごくて本当に走り抜く力になりました。ただ、自分自身の結果に悔しい気持ちと、応援してくださったたくさんの人に申し訳なく思います。チャンスがあればまた頑張ります」と悔しさをにじませていました。

広報紙の部(町村部)で「広報くまむら」が入選 第57回熊本県広報コンクール



第57回熊本県広報コンクールの町村部で「広報くまむら」が入選を受賞しました。今回受賞できたのも一年間を通して取材に協力していただいた住民の皆さんのご協力があったからこそだと思います。昨年4月に「広報くまむら」は全面リ

ニューアルしました。さまざまな魅力ある情報を住民の皆さんに分かりやすく伝えるために試行錯誤して作り上げてきました。今後さらに進化し続ける「広報くまむら」をお届けしますので、どうぞよろしく願います。

2月号の目次 - CONTENTS -

熊本城マラソン 2014	3	10 我ら球磨村学校応援団
新しい公共交通 4月1日スタート	4	11 球磨村社会福祉協議会
Kuma Village Topics 生活衛生最優良施設表彰／平成5年度球磨中卒業生が母校に寄付／九州地区スポーツ推進委員功労者表彰／神瀬保育園交通安全教室／こころの健康講演会／球磨中立志式／行政相談出前講座／第31回人吉球磨少年サッカー大会	6	12 陽だまり
情報の窓口 第3回家族介護教室／「球磨川水系散策絵図」販売中！／かわせみ物産館に農林産物を出荷しませんか／くまむらひなまつりコンサート／多良木高校聴講生募集／青年国際交流事業参加青年募集説明会／パソコン講座受講生募集／第二種電気工事士試験対策講座受講生募集／球磨村統計調査員を募集しています	8	13 青年団／球磨太郎レシピ
		14 本のある暮らし／みんなの広場／戸籍の窓
		15 人口・世帯の動き 各種相談日程 休日当番医 ③月 行事予定 EVENT CALENDER ③月
		16 Smile ～笑顔で輝く球磨人～／編集後記

広報くまむら 2月号

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。九州最大の鍾乳洞「球泉洞」や村の中央を球磨川が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。おだやかに、緩やかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。



今月の表紙

冷たい風が吹く中行われた神瀬保育園の交通安全教室。園児たちは、元気いっぱい「右、左、右、オーライ」という声を掛けて横断歩道を渡る練習をしました。(※関連記事を6ページに掲載。)

新しい公共交通 4月1日スタート

公共交通体系の再編

村の公共交通は、地理的、地形的に厳しい地域に住み、車などの移動手段を持たない高齢者の生活を支える重要な社会基盤となっています。しかし、207・73kmという広さに、約1600世帯、79集落が点在していることもあり、公共交通の整備を考えた場合、黒字運行を行うことはとても難しく、財政負担を抑えながら公共交通を維持していくことが重要な課題となっています。

現在、村では1台のマイクロバスで村内6路線を走る福祉バスを運行しています。福祉バスは、平成15年の運行開始から10年が経過し、その間、路線の新設や運行時間などの調整を行ってきましたが、大幅な見直しなどは実施してきませんでした。福祉バスの他に、住民の生活圏である人吉

市内へ移動する手段として、産交バスが神瀬線と黒白線の2路線を運行していますが、利用者の減少などにより、村が支出している経常欠損分の補助額も年々増加している状況です。このようなことを受けて、平成22年6月から地方バス路線維持や、村全体の交通体系の再編について検討を開始しました。平成23年11月には「球磨村交通システム再検討会」を正式に発足。平成24年3月末には、現在の公共交通体系再編案のたたき台となる「球磨村交通対策(案)報告書」を作成し、再編案の検討を続けてきました。

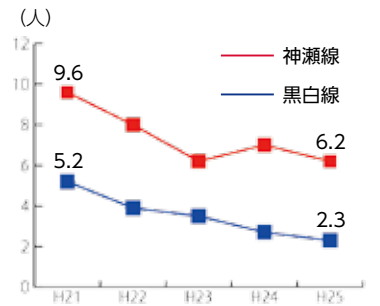
村の路線バスの現状

現在の路線バスは産交バス株式会社が、人吉産交を起点として旧神瀬小学校を終点とする路線(神瀬線)を、平日で1日に8便、土曜、日曜、祝

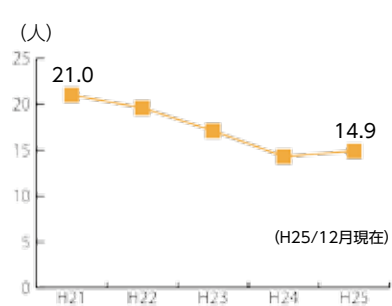
日に5便を運行。黒白を終点とする路線(黒白線)は、平日に1日4便、土曜、日曜、祝日にも同じ時刻で4便を運行しています。それぞれの路線の1日の平均乗車数(表1)をみてみると、神瀬線では平成21年度の9・6人、黒白線では5・2人から年々減少しており、現在は神瀬線で6・2人、黒白線で2・3人となっています。

村直営の福祉バスは、1台のマイクロバスを全6線、村内79集落のうち59集落を通過するルートで運行しています。1乗車200円の定額料金で1路線、週1回の運行をしています。1日の平均乗車数(表2)は平成21年度の21人から年々減少し、現在は14人程度となっています。

平成22年1月、村内65歳以上の高齢者を対象に実施したアンケート調査では、回答者総数1304人中453人



(表1) 1日平均乗車数推移(産交バス)



(表2) 1日平均乗車数推移(福祉バス)

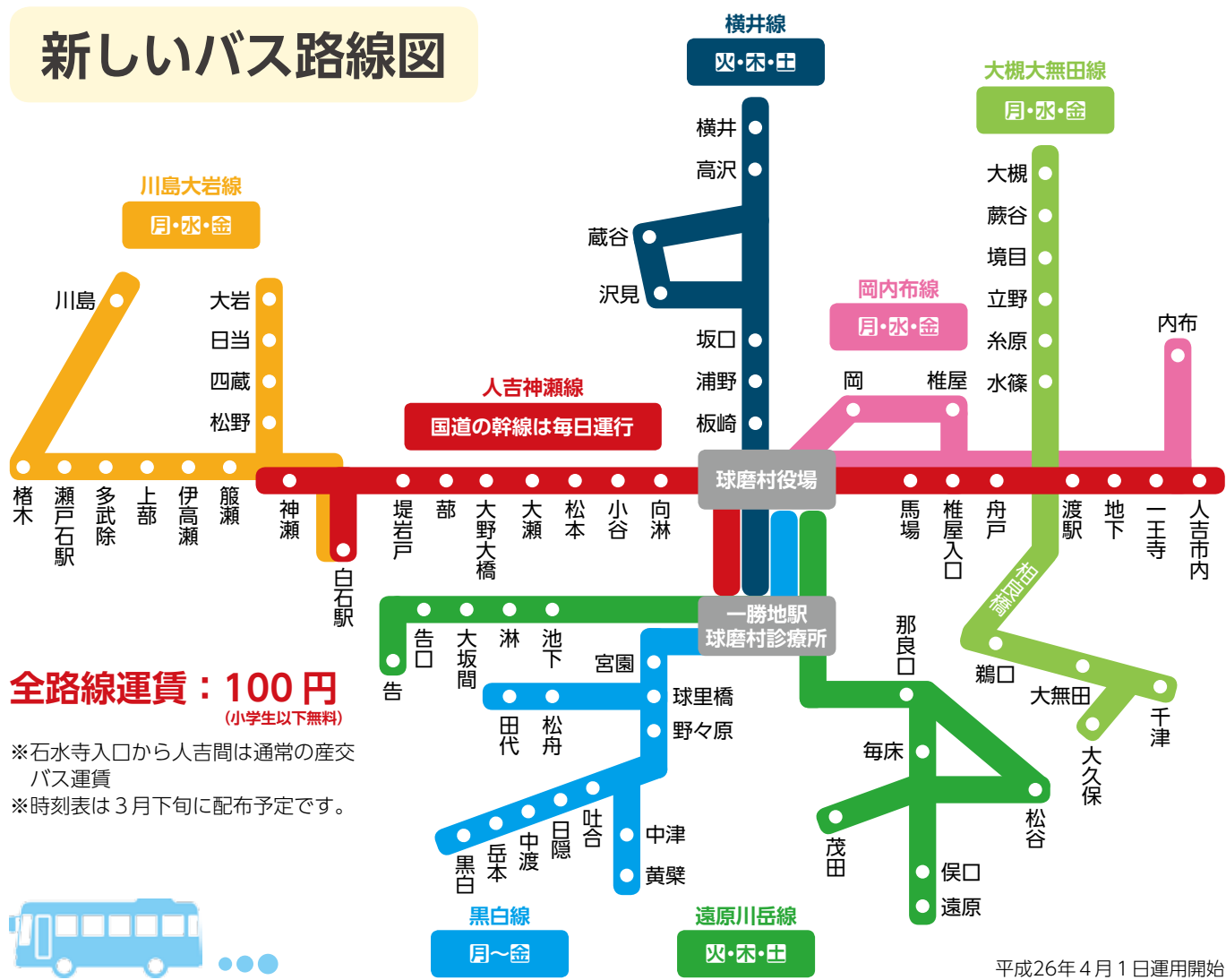


1月24日に開催された球磨村公共交通会議で再編案が承認される

これからの公共交通

公共交通再編に伴う変更点をみてみると、産交バスでは、黒白線を廃止して、現在運行している「福祉バス」から「球磨村コミュニティバス」に名称を変更して運行します。神瀬線は、神瀬人吉間を1日4・5往復に減便し、村内はコミュニティバスとして引き続き運行します。運賃は村内での乗り降りで100円(小学生以下無料)とし、乗り継ぎ不要で人吉市内まで行くことができます。球磨村出口(渡・石水寺入口)から人吉間は通常の産交バス運賃となります。また、従来の福祉バス路線も大幅に見直し、運賃も1乗車100円となります。

新しいバス路線図



人吉神瀬線

- ✓ 産交バスが引き続き運行するため人吉まで乗車可能です。
- ✓ 神瀬から渡までの運賃は100円です。
- ✓ 渡(石水寺入口)から人吉市内までは通常の産交バス料金です。
- ✓ 白石駅、役場、一勝地駅でも停車します。
- ✓ 1日16便(8往復)が9便(4.5往復)に減便されます。

遠原川岳線

- ✓ 遠原と一勝地川岳方面の巡回運行です。
- ✓ 乗り継ぎは那良口駅、一勝地駅で行います。
- ✓ 運行日数は増えますが、1日3往復に減便となります。
- ✓ かわせみ、せせらぎ方面は黒白線に乗り継ぎとなります。

大槻大無田線

- ✓ 大槻から大無田を巡回する路線です。
- ✓ 役場、一勝地までは行かず、渡で乗り継ぎとなります。

横井線

- ✓ 運行日数が増え、運行時刻も変更となります。
- ✓ かわせみ、せせらぎ方面は黒白線に乗り継ぎとなります。

黒白線

- ✓ 役場から黒白間を巡回する路線です。
- ✓ 月曜から金曜までの週5日運行になります。
- ✓ 現在の1日8便(4往復)が12便(6往復)になります。
- ✓ 基準の停留所はありますが、路線上はどこでも乗降可能です。
- ✓ 黄檗、田代方面にも運行します。

川島大岩線

- ✓ 川島、たかおと(旧神瀬小)、白石駅、大岩の巡回運行です。
- ✓ 瀬戸石駅にも乗り入れします。
- ✓ 神瀬のみの巡回となり役場、一勝地方面には行きません。
- ✓ 乗り継ぎは、瀬戸石駅、白石駅、たかおと(旧神瀬小)です。

岡内布線

- ✓ 役場、岡、椎屋、内布の巡回運行です。
- ✓ 試験運行のため当分の間、週3日運行1日3往復です。
- ✓ 当分の間、運賃は無料となります。
- ✓ 一勝地駅、渡駅で乗り継ぎとなります。

(問い合わせ) 総務企画課総務係 ☎(32)1111

球磨中3年生が行政相談について学ぶ 行政相談出前講座



行政相談事例の紹介などがありました

行政相談がどういうものかを球磨中3年生に伝えるために2月14日、球磨村行政相談員の岡本青治さんと熊本行政評価事務所長の上村司さんが出前講座を開催しました。

岡本さんは、球磨村における行政相談の事例を紹介し、「帰ってからも家族で行政相談について考えてほしい」と伝えました。生徒からは「一年間で何件の相談があるのか」「今まで大変だった相談内容は何か」「どうすれば行政相談委員になれるか」など、さまざまな質問が飛び交っていました。

アルコール依存症と健康 こころの健康講演会

こころの健康講演会は2月6日、球磨村コミュニティセンター「清流館」で開催されました。

「アルコール依存症と健康」を演題に講演した吉田病院の村上良慈院長は、アルコールの持つ性質やアルコールによる健康被害、アルコール依存症について紹介しました。村上院長は「アルコールは飲み方や量を間違えると危険な薬物となりうる。この機会に自分自身や身近な人の飲酒の仕方を振り返るとともに、正しい知識を学んでほしい」と参加者に呼び掛けました。



アルコール依存症と健康について学ぶ

糸原絹子さんと部明美さんが受賞 九州地区スポーツ推進委員功労者表彰



部明美さん⑤と糸原絹子さん⑥

村のスポーツ推進委員の糸原絹子さんと部明美さんが2月1日、2日に佐賀県立総合体育館で開催された第56回九州地区スポーツ推進委員研究大会で、九州地区スポーツ推進委員功労者として表彰されました。この表彰は、地域の生涯スポーツの振興に貢献したスポーツ推進委員を表彰するものです。

糸原さんと部さんは、村の社会体育の振興に貢献しただけでなく、スポーツ選手としても多くの場面での活躍がありました。共にスポーツ推進委員となって18年目での受賞となりました。

一勝地温泉かわせみが受賞 生活衛生最優良施設表彰

平成25年度熊本県食品衛生・生活衛生・建築物環境衛生功労者および優良施設の表彰式が熊本県庁で行われ、一勝地温泉かわせみが生活衛生最優良施設として知事表彰を受賞しました。この表彰は衛生上優秀で、模範となる施設を表彰するものです。

今回の受賞を受けて告諭正美支配人は「平成14年度に模範衛生施設を受賞し、今回、最優良施設を受賞できた。この受賞に恥じないようにあらためて気を引き締め、衛生施設の維持と充実に努めていきたい」と喜びを語りました。



従業員全員で受賞を喜ぶ

一勝地小5年生男子が優勝 第31回人吉球磨少年サッカー大会



優勝した一勝地小チーム

第31回人吉球磨少年サッカー大会は2月9日と16日の2日間、あさぎり町の上総合グラウンドと免田総合グラウンドで行われ、フレンドリー2部で一勝地小が優勝しました。

一勝地小は、予選で五木東小、湯山小に連勝して決勝トーナメントに進出。準決勝では、渡小に9対2で勝利(渡小は3位)し、決勝では久米小に5対4で競り勝って見事優勝しました。また、フレンドリー1部では、一勝地小が3位、また女子の部では渡小が3位となりました。

将来の夢や感謝の言葉を伝える 球磨中立志式

球磨中2年生の立志式は2月10日、生徒の保護者も集まり、球磨中体育館で行われました。

立志式は二部構成で行われ、第一部では公園財団理事長の蓑茂寿太郎さんの「目標を持とう」という演題で講演がありました。蓑茂さんは「一日一日を大事にし、自分の目標を考えてください」と生徒に伝えました。第二部では、生徒一人一人が家族に向けた感謝の言葉や、これからの進路、目標を達成するためにどうしたらよいかなど決意を真剣に述べていました。



一人ずつ立志の誓いをする

横断歩道の渡り方を勉強しました 神瀬保育園交通安全教室



横断歩道は注意して渡りましょう

神瀬保育園の交通安全教室は2月5日、神瀬多目的集会施設横の広場で行われました。

園児たちは、一勝地駐在所の福島康二さんと交通指導員の岩本茂さん、大岩徳秋さん、大岩廣典さんの指導で、横断歩道を安全に渡る勉強をしました。横断歩道を渡る際には、みんなで「右、左、右、オーライ」と大きな声を出して確認していました。

最後に福島さんは「事故に遭わないために、先生やお父さんお母さんの話をしっかり聞いて、交通ルールを守りましょう」と園児たちに伝えました。

生徒のために大切に使ってください 平成5年度球磨中卒業生が母校に寄付

平成5年度球磨中卒業生の長船一誠さん、長船羊里子さん、馬場剛さん、舟戸由梨さんが1月30日、球磨中を訪れ、田代校長に寄付金を渡しました。

寄付金は、球磨中を卒業して20年ということで1月3日に開催した同窓会の折に、同窓生に寄付を募ったものです。長船一誠さんが「生徒の皆さんのために活用してください」と田代校長に贈呈。寄付を受け取った田代校長は「生徒たちのために大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。



寄付に訪れた平成5年度卒業生の皆さん

情報の窓

・ INFORMATION ・

お知らせ

第3回家族介護教室

どなたでも参加できますので、興味のある人は、千寿園にご連絡ください。

■期日 3月17日

■時間

午前10時～午前11時30分

■場所

千寿園ユニット棟コミュニティホール、千寿園周辺

■内容

認知症について

①徘徊時の声の掛け方・接し方(寸劇)

②徘徊模擬訓練

■参加費 無料

■問い合わせ

特別養護老人ホーム千寿園

☎(33)0011

『球磨川水系散策絵図』販売中！

清流球磨川の流れに沿って、水上村から球磨村まで人吉球磨の観光スポットが一目でわかる『球磨川水系散策絵図』を販売しています。幅が2頁を超える屏風折の絵図です。絵図を見ながら、魅力いっぱいの人吉球磨を楽しんでみませんか。

■定価 500円(税込)

■販売場所

クラフトパーク石野公園・くま川鉄道・くま川下り・くまがわ荘(3月)・サンロード明屋書店(錦店・免田店・多良木店)・人吉球磨広域行政組合事務局(アクアパーク)

■問い合わせ

人吉球磨広域行政組合

☎(23)3080



募集

かわせみ物産館に農林産物を出荷しませんか

かわせみ物産館では、月に数回、県内のゆめタウンや熊本県庁などで販売(外販)を行っています。多くのお客さんが、球磨村の農林産物を買求めています。農林産物を生産している人は出荷してみませんか。

物産館へ持ち込む日程や集荷量の調整が必要です。出荷希望の人は事前に連絡をお願いします。今後お知らせしますので、ぜひ出荷してください。

■3月の日程

【ゆめタウンはません】

14日金・15日土・16日日

【ゆめタウン光の森】

20日木・21日金・22日土・23日日

【ゆめタウンサンピアン】

8日土・9日日

【熊本県庁】

4日火・5日水

【NTT西日本熊本支店】

27日木・28日金

■問い合わせ

一勝地温泉かわせみ物産館

☎(32)0540

多良木高校聴講生募集

■聴講資格

一般社会人の人で、学習意欲があり一年間を通して聴講できる人

■授業内容

パソコン活用の①基礎編②応用編③ビジネス編

■聴講期間

平成26年4月～平成27年2月

■授業時間

週1日2時間(火曜午前10時～正午の予定)

※なお、聴講した科目の単位の認定は行いません。

■募集人数 5人程度

■募集期間

3月3日～3月10日

■聴講手続

本校事務室にある聴講許可申請書を募集期間内に提出してください。なお、先着順で募集人数になり次第、締め切ります。

①聴講費用(4月開校時に納入)年間聴講料:5,000円

聴講許可手数料:1,400円

※テキストなどは、授業担当者で準備します。

■申込先・問い合わせ

熊本県立多良木高校

☎(42)2102

青年国際交流事業 参加青年募集説明会

内閣府では、将来を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、さまざまな国際交流事業を実施しています。

平成26年度の「国際青年育成交流」日本・韓国青年親善交流「グローバルユースリーダー育成」青年社会活動「アジア育成プログラム」の参加青年を募集します。また、参加青年募集説明会を開催します。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

■期日 3月5日

■時間 午後7時～午後8時

■場所

くまもと県民ホール9階会議室2(熊本市中心区手取本町8番9号テトリアくまもとビル)

■プログラム

①平成26年度内閣府青年国際交流事業の概要説明

②OB・OGによる事業の感想・事後活動など

③質疑応答

■参加費 無料

■問い合わせ

熊本県環境生活部くらしの安全推進課

☎096(333)2294

パソコン講座受講生募集

■日程

4月、5月、6月の各土曜のうち10日間

■時間

午前9時～午後4時(6日間) 午前9時～午後4時30分(4日間)

■会場

人吉球磨能力開発センター1階パソコン教室

■内容 基礎編

ワード(文書作成)・エクセル(表計算)の基礎操作・インターネット・電子メール・デジタルカメラの基本操作

■募集人数 20人

■申込期間

3月3日～3月28日

■受講料 1万円

※テキスト代2,000円を申込時に納入してください。

■申込先・問い合わせ

人吉球磨能力開発センター

☎(22)2475

第二種電気工事士試験 対策講座受講生募集

■訓練期間

7月～9月の土曜(8日間)

■時間 午前9時～午後4時

くまむら ひなまつりコンサート

期日 3月2日
時間 (開場)午後4時 (開演)午後4時30分
場所 石の交流館「やまなみ」
出演者 こがね保育園、中九州短期大学軽音楽部、Mr.ハッキー
入場料 無料
その他 お楽しみ抽選会も行います。



こがね保育園



中九州短期大学軽音楽部



Mr. ハッキー



(問い合わせ)一勝地温泉かわせみ ☎(32)0200

球磨村統計調査員を募集しています

■募集期間 3月11日～4月4日
■受講料 2万円
※テキスト代を含みます。
■注意事項 10月実施の試験に申し込みを予定している人が対象となります。試験申し込み方法や要項などについてもお問い合わせください。

■申込先・問い合わせ

人吉球磨能力開発センター

☎(22)2475

統計調査員は、調査対象(世帯・個人・事業所など)を訪問し、調査票の配布・回収を行います。任命期間は、おおむね2、3カ月間で、調査完了後には、2万円から5万円程度の報酬が支払われます。

■調査員の仕事

○事務打ち合わせ会への出席

○担当調査区の範囲と調査対象の確認

○調査対象への調査票の配布・回収

○回収した調査票の審査・整理

○調査票・関係書類の提出

■登録基準

次の基準を全て満たす人中から、調査員の登録を行います。

- 村内に居住する満20歳以上の
- 人格が円満で、常識があり、接遇上問題がない人
- 統計調査員として仕事の性質上、不適合な職業または、経歴を有していない人

■登録方法

総務企画課にある「統計調査員希望者登録申込書」を提出してください。提出後、審査・登録を行い、登録通知書を送付します。球磨村ホームページからもダウンロードできます。

■来年度実施予定の統計調査

○経済センサス基礎調査

○工業統計調査

○農林業センサス

■問い合わせ

総務企画課企画広報係

☎(32)1138



政府統計



早めの購入をお願いします

※可燃物・不燃物・資源物全て共通価格です。ただし、小サイズは資源物のみ取り扱います。新価格は、3月の広報でお知らせします。

■3月までの価格(個人)

大サイズ	210円
中サイズ	160円
小サイズ	140円

指定ごみ袋の値上げ
球磨村社会福祉協議会で販売している球磨村指定ごみ袋が原油価格の高騰により、4月から値上げになる予定です。3月までは現在の価格で販売しますので、お早目にご購入ください。

指定ごみ袋の値上げ

一勝地小4年生が訪問

1月14日、一勝地小4年生がみんなで育てた野菜を持って訪問しました。大きく育った白菜と大根に職員は驚きました。いただいた野菜は、利用者の昼食となりました。一勝小4年生の皆さん、ありがとうございました



野菜を受け取った松谷事務局長。大きい野菜にびっくり

福祉用具の寄付

1月末、中山富美子さんから寄せらぎに福祉用具を寄附していただきました。
現在使用しているシルバーカーや歩行器などの老朽化が進んでおり、数も十分でなかったため、この寄附は大変ありがたいものとなりました。
利用者の皆さんも喜ばれていて、快適に毎日過ごしています。今後も大切に使いましょう。本当にありがとうございました。



寄付いただいた福祉用具の数々

よせられた善意

社会福祉協議会へご遺族の皆さんから香典返しとしてご寄付いただきました。皆さんからのお気持ちを大切に役立てます。(1月分)

大山 春子 様(故エキ)
高沢 ジヒ 様(故義一)
松尾 夏子 様(故史郎)
森崎 國雄 様
(故戸屋フサ子)
田代 芳夫 様(故松男)
川口 ミツエ 様(故正義)

■一般寄付
久米 史晃 様
第7回球磨村新春つどい
発起人代表 舟戸 治生 様

デイサービスの風景



今年一年を健康で過ごせるようにお祈りしました



周りの皆さんが言うとおりに置いているのですが...



青鬼の登場！大迫力！

昨年のような

温かいだご汁でお待ちしています

3月2日には、一勝地小体育館で球磨村文化祭&生涯学習フェスティバルが開催されます。今年も球磨村ボランティア連絡協議会(小川公子会長)は昼食ボランティアを行います。
毎年、会員の皆さんが腕をふるって作る、だご汁やおにぎりを準備していますので、ぜひお召し上がりください。



シリーズ⑧

できるときに、できることを ~我が家はみんなで応援します~

■学校応援団とは？
保護者や地域住民が、村内の小・中学校における学習活動や安心・安全の確保、環境整備などの支援を行うボランティア活動です。



子どもたちを安心・安全に引率する祐弘さん

「自宅の玄関から一歩外に出ると、目の前に渡小学校の運動場が目飛び込んできます。毎日、学校のようすと子どもたちの姿を目にしながら生活しています」と語るのは、渡小川地区に住む小川祐弘さん。小川さんは、家族の皆さんそれぞれが学校応援団の活動を続けています。

小川さんは、一昨年の秋から子どもたちの見守りボランティアを行っています。毎月の学校行事の予定をもとに、子どもたちの登下校の時間に合わせて毎日引率しています。小川さんが担当しているのは、隣の舟戸・茶屋の子どもたち5人です。通学路は交通量の多い国道を通るため危険な箇所もあります。「子どもたちを、事故だけでなく犯罪から守るためにも活動しています。大変なこともあります。子どもたちの成長を間近

で感じる事ができて、元気をもらっています。それに毎日子どもたちと色んな話をしながら歩いています。おかげでAKB48にも詳しくなりました」と笑顔で話しました。



子どもたちに卓球の基本を指導する公子さん

妻の公子さんは、5年前から渡小のクラブ活動で子どもたちに卓球を指導しています。球磨村ボランティア連絡協議会の会長を務める公子さんは協議会発足当時、所属する渡卓球愛好会の皆さんと、学校に対して何かできることはないかと考えたことがきっかけで卓球の指導を始めました。クラブ活動はいくつも種類があり、どのクラブに入るかは、子どもたちが自分で選択しなければなりません。公子さんは「卓球を続けてくれる子どもが増えました。子どもたちが上達していく姿を見ることがとてもうれし

いです。年々卓球を希望する子どもの数も増えているので教えがいがあります」と話し、これからも卓球を通して子どもたちの育成に励みます。



小学校の運動場の草刈りをする聡さん

息子の聡さんは、環境整備のボランティアを行っています。夏場など、特に草が茂る時期は、先生や子どもたちの力だけでは刈りきれません。聡さんは「母校への恩返しのためです」と真夏の炎天下にも関わらず、草刈り機を持参して汗だくになりながら作業を行いました。
3人の話の中で、共通していたことは「生活の中でも子どもたちと触れ合い、語る機会が増えた」ということです。学校応援団は、活動を通して地域の子どもの触れ合いのきっかけ作りや、子どもたちの「故郷を大切に思う心」を育みます。

球磨村青年団 ～ A young man's power ～

オトナトーク！・ワカテトーク！

1月29日、「オトナトーク！・ワカテトーク！」が球磨村青年団で開催されました。

今回は「団歴4年未満→ワカテトーク！」「団歴4年以上→オトナトーク！」と全団員対象で、青年団についてざっくばらんに話しました。

トーク内容は、「青年団は恋愛するのに壁か糧か？」「オトナに求めること／ワカテに求めること」「入団する前と入団後の気持ちの変化」などで、他町村の人の意見を聞くことができ、一人一人新しい発見をすることができました。



青年団駅伝大会 見事3連覇達成!!

2月2日、第44回球磨郡町村対抗青年団駅伝大会があさぎり町で開催され、球磨村青年団が優勝し3連覇を成し遂げました。

駅伝は、8区間(3区間は女子)の周回コースを走ります。青年団7町村9チームの参加で、球磨村は2チーム参加しました。球磨村は相良村との接戦で、最後の最後まで気が抜けない状態でしたが、見事1位でフィニッシュしました。

(区間賞)

浦野祐磨・地下翔太・今村晴香・鎌畑彰吾・那良昌宏



球磨太郎 レシピ

Kumantaro recipe

ほうれん草のクリームパスタ

球磨村の旬の食材を食べよう!

ほうれん草には鉄分が多いだけではなく、貧血防止に役立つ葉酸があり、鉄分の吸収をよくするビタミンCも豊富に含まれています。ただし、鉄分は、コーヒーやお茶と同時に摂ると吸収率が悪くなるので、注意してください。また、体に有害な尿酸を排出する効果があるので、痛風の人には積極的にゆでて食べるようにすると良いでしょう。(※生で大量摂取すると、シュウ酸塩という成分(アク)がカルシウムと結合し、結石が出来やすくなります。)

材料(4人分)

スパゲティ麺.....300g
ベーコン.....2枚(40g)
ほうれん草.....1/3束(100g)
たまねぎ.....1/2個(100g)
牛乳.....300cc
小麦粉.....大1.5(13.5g)
バター.....大1(12g)
塩.....小1(6g)
こしょう.....少量

作り方

- ①スパゲティ麺はお好みの固さにゆでる。
- ②ベーコンは短冊切り、ほうれん草は食べやすい大きさに切り、たまねぎは千切りにする。
- ③フライパンにバターを入れ、ベーコンとたまねぎを加え炒め、たまねぎがしんなりしたら、小麦粉を加え、さらに炒める。
- ④牛乳を少量ずつ加えながら溶きのばし、ほうれん草を加え、軽く煮たてる。
- ⑤塩こしょうで味を調え、ゆでたパスタを和えたら出来上がり!

栄養価(1人当たり)

エネルギー: 424kcal たんぱく質: 14.6g 脂質: 11.1g 塩分: 1.8g

健康衛生課 栄養士 富永 明希江



陽だまり

球磨村地域子育てセンター「陽だまり」
〒869-6401 球磨村大字渡乙763(渡保育園内)
TEL: (33)0125 FAX: (33)0173
ホームページ: <http://www.kmbb.jp/watari/>

「鬼は外、福は内」

2月3日は節分で、豆まきがありました。

園長先生の話で、心の中の鬼は…「キックする鬼」「乱暴する鬼」「いじわるの鬼」とさまざまな声!子どもたちは、ちゃんと知っていました。悪いこと…。

「今日は心の中の鬼を退治しましょう」と豆まきをしていると園庭から「ガオ～」と赤鬼、青鬼の登場。あまりの迫力に大泣きする子どもが続出して大慌てでした、年長さんが持っていた豆をぶつけ「鬼は外、



こがね保育園

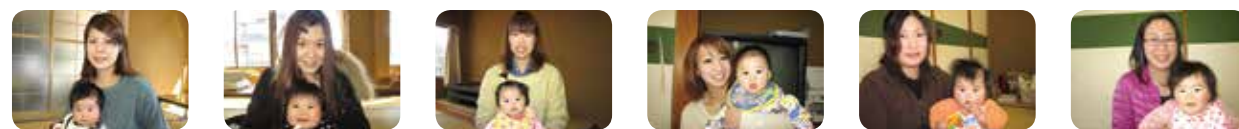
福は内」と戦ってくれました。豆まきは、子どもたちの頼もしい姿あり、子どもらしいかわいい姿ありで、とてもにぎわいました。

午後からは、年長さんが恵方巻を作りみんなで一緒に食べました。「心の中で願いごとをして、静かに食べるんだよ」の声掛けに、静かに食べることができました。みんなの願いがかないますように…。



3カ月児、6カ月児健診

みんな元気に大きくなってね!!



陽だまりサロン

《豆まき》
自分の中の退治したい鬼に向かって豆まきをしました。



《肉まん作り》
ママたちのリクエストで肉まん作りをしました。



《体幹教室》
役場の健康運動士の松本さんに体幹教室をしていただきました。



赤ちゃん こんにちは!



「陽だまり」3月行事予定

5日水 陽だまりサロン

「災害について」

12日㊦ ママ誕生会

20日木 3カ月児、6カ月児健診

25日㊦ 陽だまりサロン

「一年を振り返って」

陽だまりサロンでは、育児講座の「ナンシー講座」・「陽だまり講座」や「すこやか子育てトーク」など、フリートークに加え、球磨村で子育て中の親子やマタニティーの皆さんで楽しく過ごしています。上記の日程をご覧の上、どうぞお気軽にご参加ください。お待ちしております!(初めて参加する人は電話でご連絡ください)



ひらた はやと
平田 勇人 さん (松谷)

Smile

～笑顔で輝く球磨人～

「若い人が残ってくれる、住みたい人が
出てきてくれる球磨村にしたい」

vol.11

田舎の体験交流館「さんがうら」で今年1月から働き始めている平田勇人さん(27)。
平田さんの『笑顔の源』は、地域の人のつながりです。
平田さんの出身は福岡県大牟田市で、田舎の体験交流館「さんがうら」で、イベント企画やインターネット通販、ソーシャルネットワークの管理を行っています。
「最初はまさかこんなところに来ると思っていなかった」と平田さん。「球磨村に来て約2カ月経ったけど、球磨村はみんなが家族のようで温かい人ばかり。地域の人には、球磨村の外から来た若者ということで、とても歓迎してもらえましたし、よく声も掛けてもらえます」と笑顔に。
平田さんには、田舎の体験交流館「さんがうら」のPRともう一つやりたいことがあります。「球磨村は雇用の場が少ないなどの理由で、若い人たちが少ない。少しでも若い人たちが残ってくれたり、球磨村に住みたいという人たちが出てきてくれたりするように、魅力ある村をつくっていききたい思います」と熱い思いを語ってくれました。

編集後記

▼2月16日に開催された第3回熊本城マラソン。今年も役場の地下翔太選手が出場しました。また、埼玉県庁の川内優輝選手も出場し、公務員ランナー対決ということで大会前から注目を浴びていました。私も昨年同様にゴール地点でカメラを持って地下選手を待ち構えていました。そして優勝したのは川内選手。その圧倒的な強さには驚かされました。一方、地下選手はレース途中で両足を痛め、思うような結果を出すことができませんでした。しかし、地下選手がゴールをした瞬間、ゴール前に詰めかけた人々たちから、ひととき大きな拍手が起り、最後まであきらめず走り抜いた地下選手を温かく迎えていました。地下選手自身は悔しい思い出ゴールを迎えたと思いますが、私自身、本当に温かく感動する場面にいることができて幸せに感じました▼3月も近づき、少しずつ春の訪れを感じます。春の味覚の山菜の天ぷらが楽しみにしている今日この頃です。

(朗)